

指令件名及年月日

株々ル措置ノ概要

昭和二〇・一・二四  
日本軍保有麻薬ノ保管及配給ニ関スル件

昭和二〇・一・二〇  
關係倉庫ハヶ所指定ノ旨回答 C.L.O 經由

昭和二一・一・三  
同件

目下資料作成中

昭和二〇・一・一七  
進駐軍ニ依リ民間代理者ニ對シ供給スル医科用、齒科用及獸医用供給品ノ配給及使用

本件ニ関シ昭和二〇・一・一八衛發第八五〇號ヲ以テ衛生局長ヨリ各地方長官宛遺牒

昭和二〇・一・二〇  
内務省ガ進駐軍ヨリ受領セル日本陸海軍医薬品

本件ニ関シ

昭和二〇・一・二九衛發第八七五號ヲ以テ衛生局長ヨリ各地方長官宛遺牒

昭和二〇・一・一四

該当事項調査ニ十六日終戦連絡事務局經由司令部ニ提出

補助金ニ関スル件

昭和二〇・一・二一  
政市民ノ榮養測定

結核豫防會、癩豫防協會、精神厚生會

承認ヲ得タル計画ニ依リ実施中

昭和二〇・一・二八  
有毒飲料物取引ノ取締

一月三十日附勅令第五十二號ヲ以テ有毒飲食物等取締令ヲ制定公布セリ

昭和二〇・一・二六  
花柳病対策ニ関スル件  
(防疫關係)

本覚書ニ基ク措置トシテ昭和二〇・一・二ニ花柳病豫防法特例ヲ公布シ從來ノ花柳病豫防施策ヲ強化ス  
一ニニ厚生省發臨時防第六號ヲ以テ厚生次官ヨリ各地方長官宛花柳病豫防法特例施行ニ関スル件遺牒  
二ニニ防發第一五號ヲ以テ臨時防疫局長ヨリ各地方長官宛業態者健康診断要領ニ関スル件遺牒  
三ニニ八厚生省告示第一二八號ヲ以テ花柳病豫防法特例第五條ノ規定ニ依ル花柳病検査方法ヲ告示シ昭和二十年十二月一日ヨリ施行ス  
一ニニ一防發第二五號ヲ以テ臨時防疫局長ヨリ各地方長官

指令件名及年月日

採リタル措置ノ概要

死花柳病患者報告ニ関スル件通牒  
一ニニニ花柳病患者週報第一回ヲ司令部ニ報告爾今毎週金曜日ニ報告

昭和ニ〇〇一〇一ニ  
日本ニ於ケル登疹チブス豫防  
法ニ取締ニ関スル件

一ニ一ニ防登第ニハ號ヲ以テ臨時防疫局長ヨリ各地方長官宛登疹チブス豫防強化ニ関シ通牒ス  
北海道ヨリ本州ニ渡ル全船客ニ對シD.D.T撒粉ニヨル虱駆除ヲ實施  
本州ヨリ北海道ニ渡ル炭坑勞務者ニ對シ豫防接種ヲ實施柴山防疫官現地指導ノ為自十二月十日至同二十四日間北海道へ出張  
登疹チブス豫防方法ニ関スル講習會ヲブロック毎ニ開催ス  
會場左ノ通

- 十二月七、八日 厚生省
- 一月十五、十六日 山形縣廳
- 一月廿四、廿五日 京都府廳
- 一月廿八、廿九日 福岡縣廳

昭和ニ〇〇一〇一ニ  
日本ニ於ケル登疹チブスノ豫  
防ト統制

本件ニ関シテハ運輸省ト協議ノ結果運輸省体力課ニ於テ一切ノ処置ヲ為スコトニ決定セリ

聯合國陸軍(浮員)鉄道車輛  
消毒關係

昭和ニ〇〇一〇一ニ  
外國人ノ日本ヨリ歸還ニ関ス  
ル件 (檢疫關係)

(イ)仙崎、博多、鹿児島三港ニ引揚外國人ノ收容施設ニ衛生措置ノ為、施設ヲ設ケ度ニ吳港ヲ石三港ノ補助港トシテ使用スルコトトシテ夫々準備ヲ進行セリ  
(ロ)右ニ關係アル檢疫所ニ對シ本件實施方ノ指示ヲナセリ

昭和ニ〇〇一〇一ニ  
日本ニ於ケル歸還者收容所ノ  
件

上記覺書第二項ノ三ニ依リ左ノ処置ヲ採リタリ  
(イ)横浜ノ指定廢止ニ伴ヒ右ニ充當豫定ナリシ人員施設物件ヲ浦賀ニ轉用セリ  
(ロ)浦賀ノ收容能力ニ〇〇〇〇〇ニ増大セラレタルヲ以テ横浜ニ豫定ノ人員施設物件ヲ本港ニ轉用スルト共ニ現施設ハ狹隘ナルヲ以テ新ニ旧海軍對潛校ヲ檢疫所ニ使用スル様ハ軍司令部宛要求中ナリ

昭和ニ〇一ニ七  
日本ニ於ケル帰還者收容所ノ  
件

昭和ニ〇一ニ四

(イ) 函館ノ新設ニ對シテハ最ニA G三七〇五(一九四五年十月十五日) G Cノ指令ニ依リ今日アル豫期シテ防疫官ヲ現地ニ派遣シ現地海運局、道廳、其ノ他関係方面ト接衝ト交渉ヲ遂ゲタリ

而シテ本指令ニ依リ更ニ關口防疫官現地ニ出張シ施設人員ニ關シ一切ノ準備ヲ完了セリ

(ニ) 宇品ノ新設ニ對シテハ似ノ島ノ施設ヲ使用スル事トシ之ニ對スル要員ヲ發令スルト共ニ既存ノ施設ヲ利用シ急速ニ業務ヲ開始セリ

(ホ) 鹿兒島ノ收容能力ミ〇〇〇ニ増大セラレタルヲ以テ定員ヲ増加シ施設ノ擴充方ニ付指示セリ

吳宇品一自帰還ハ〇〇〇出發ハ〇〇〇ト成リタルヲ以テソノ旨現地大竹及宇品ニ指示セリ

浦賀一月當リ出港一五〇〇追加セラレタル旨指示スルト

日本ニ於ケル帰還者收容所ノ  
件

共ニ擴張方便ニ促進中ナリ

昭和ニ〇一ニ二  
美術品、記念碑、教養館ニ宗教  
的遺址又施設ノ保護方針及措  
置

國立公園法第八條特別地域ニ於ケル禁止区域ハ原則トシテ進駐軍ニ於テモ現地司令官ト協議ノ上守ルコトヲ普通進駐域ニアリテハ現地司令官ハ豫メ地方長官ニ通報スルコトヲ希望セリ

尚國立公園法譯、十二國立公園ノ英文紹介、函圖、標識(見本)ヲ提出ス

尚進駐軍ヨリ現地案内ヲ希望ニ對シテハ保留

昭和ニ〇一ニ四  
日本人生活水準ニ關スル件

一般庶民ノ生活低下ヲ住、衣、食ノ内容ニ逐リ概括的ニ說明書提出ス

昭和ニ〇一ニ五  
婦人団体ニ關スル件

終戦後ニ於ケル中央ノ婦人団体ニ關スル調査、日本婦人協  
力會ノ組織、規約、役員名簿並ニ旧大日婦人會ノ残余金目  
録及其ノ処分ニ關スル理事會決議案ノ書類ヲ更迭シテ司令



指令件名及年月日

採リタル措置ノ概要

部社会情報教育部企画課ウイット少尉宛提出ス

昭和二〇・一一・三〇

日本教育制度ニ對スル管理政策ノ件

（養成所（失明傷痍軍人教育所）教育方針ノ変更ニ關スル件）

昭和二〇・一一・一

軍事保護院ニ關スル件  
陸海軍病院ニ關スル件

聯合軍司令部ヨリ登セラレタ日本教育制度ニ對スル管理政策覚書ニ準據シ各教員養成所長又失明傷痍軍人教育所長ニ對シ軍國主義教育ノ廢止方各教員養成所長、失明傷痍軍人教育所長、各職業補導所長宛通牒スルト共ニ其ノ改変ニ伴ヒ実施スル措置ニ付照會ス

聯合軍司令部ノ直接指示ニ基クモノニ非ラザルモ入所者ノ範圍ヲ從來ノ傷痍軍人ノ外戰災、引揚、應徵等ニ因ル身体障碍者ニ迄拡張ス、各地方長官、傷痍軍人大隊、福岡職業補導所長宛通牒ヲ發ス

昭和二十年十二月一日勅令第六百九十一號医療官制公布ニ依リ陸海軍病院ハ學生省医療局ニ全テ所管セラレ任來ノ傷痍軍人療養所ト共ニ國立病院、國立療養所ト改稱シ指令ニ基キ復員者、戰災者、引揚民及徵用者其ノ他一般國民ノ

昭和二〇・一一・一

傷痍軍人職業再教育ニ關スル件

昭和二〇・一一・六

一般日本人ニ對スル瘡癩ノ件

昭和二〇・一一・三

日本ニ於ケル公娼廢止ノ件

疾病治療ニ當ルコトナレリ

面教育施設ノ對象ヲ右ノ通牒張ス、各地方長官宛通牒

二月七日防衛部ハ八號及衛令第一號臨時防疫局長、衛生局長ヨリ各地方長官宛瘡癩治療ニ關スル件通牒

三月四日防疫第一二二號臨時防疫局長ヨリ各地方長官宛瘡癩治療ニ關スル件通牒シ全國國民ニ臨時瘡癩ヲ實施中（五月

未定）ノ豫定ハ又瘡癩ハ大重生産中

三月三日内務省令第三號ヨリ娼妓取締規則ノ廢止ニ伴ヒ明治四十二年七月十四日勅令第三百十號「風俗取締ヲ要スル採業ヲ為ス」及行政執行法第三條ノ違者ノ治療施設ニ關スル件ハ所屬娼妓病院ハ之ヲ廢止スルコトナレリ

ソ以テ本件勅令ハ廢止ヲ行フコトトシ一方同病院ヲシテ花柳病診療機關トシテ極力治療方通牒スルト共ニ同豫防法第

指令件名

採りタリ指 置ノ 概 要

三條ノ診療所トシテ認可方考慮中ニシテ他方医療田經營ノ  
花柳病診療所トシテモ考慮中

健康證明書ノ携行禁止ノ件

健康證明書ヲ各業態者ニ携帶セシムルハ貴州ノ許容トナル  
ノ外同證明書ヲ保持スルコトハ必ズシモ現在花柳病速者ニ  
非ルコトヲ證明セズ、且本證明書ヲ以テ誘答ノ具ニ使用ス  
ル等ノ弊害ヲ生ジタルヲ以テ之ヲ各人ニ携行セシムルコト  
ヲ中止セシメ健康検査所等ニ一括保管セシメタリ

昭和二一、一、七

「チフテリア」豫防対策ニ関  
スル件

二月ニセシ一日防務第九八號臨時防疫局長ヨリ各地方官宛  
「チフテリア」豫防対策ニ関スル件通牒  
二月二十八日總務課終戰連絡中央事務局經由聯合軍最高司  
令部ニ對シ二月四日陸軍最高司令部指令「チフテリア」  
上豫防対策ニ関スル件第四號ニ基ク「チフテリア」豫防接  
種施行計画ヲ提出認可アリタルニ付三月廿五日衛弁第百  
十號衛生局長ヨリ各地方官宛「チフテリア」豫防接種ニ  
関スル件ニ関シ六月三十日ヨリ九月三十日同ニ豫防接種戻

昭和二一、三、六

「チフテリア」豫防宣傳ニ関  
スル件

実施方通牒聯合軍最高司令部、前記指令第三號ニ基キ優良  
豫防「ワクチン」ノ全國的大量生産ノ実施ヲ手配スルト共  
ニ「チフテリア」豫防用細菌學の製劑檢定規程ノ制度ヲ妥  
スル上認メ目下制定手續中  
ラチオ放送及新聞掲載ヲ屢々行ヒツツアリ又ポスターリ  
「フレット」パンフレットトシテ作成各方面ニ配付済  
二月二十日指示ヲ與ヘ三月十一日發令ノ駐在防疫官ヲ主要  
ナル地域ニ設置シ發疹「チフス」痘疹防疫ノ現地指導防疫  
資材ノ配給等ヲ行ハシムルコトトシ三月十八日ヨリ二十日  
第一回打合會議ヲ本省ニ於テ聯合軍最高司令部担当官列席  
ノ下ニ開催セリ

昭和二一、一、二

日本ニ於ケル麻薬ノ統制制度  
ノ制定ニ関スル件

目下勅令及省令制定中  
三月六日指令ニ依ル材料ヲ調達ノ上浦賀引揚保護局ニ送附  
ス

昭和二一、三、三

「チフテリア」豫防宣傳ニ関  
スル件

指今件名及年月・日

採リタル指置ノ概

件

河局ニ於テハ直ニ之ヲ外地荷渡港別ニ仕分シ行送任セシメ上  
積車ヲ以テ使船寄港地ニ荷送付ス

昭和二一、一、一八

齒科用金 銀 白金ノ譲渡ニ  
關スル件

金 銀 白金ノ地金取得及製造加工ニ就キ大藏省、商工省  
ト連絡シ取得ニ努力シ二月中及三月中ニ現物化ス  
配分ニツキテハ大藏、文部、厚生、日齒會上協議會ヲ關シ  
シ配給要項作成中、二分分ニツキ聯合國最高司令部宛報告  
ノ件ハ三月十一日終連ヲ通ジ報告済  
三月分報告ハ四月七日頃迄ニ作成ノ豫定

昭和二一、三、二一

金 銀 白金ノ齒科用使用許  
可ノ件

大藏省、商工省、日齒會、金偽配給株式會社ニ連絡ス

昭和二一、二、一六

醫師ノ國家試験ニ關スル件

リチレー中佐ヨリ米國ニ於ケル醫師ノ國家試験制度ニ關シ  
多少ノ説明ヲナシタリ

昭和二一、二、二七

日本医療団ノ資料提出ノ件

日本医療団ノ創立以來ノ業務報告及資金關係ニ關シ全般の  
ノ説明ヲナシタリ

昭和二一、二、二七

医育内容刷新ニ關スル件

甘ハス大佐ヨリ日本醫學ノ進歩セザル所以其ノ他行政機構  
改善ノ必要性等説明アリ  
モルトン少佐ヨリ医育内容ノ刷新及医學校ノ入學資格其ノ  
他醫師ノ國家試験等ニ關シ意見ヲ交換シタリ

昭和二一、三、一六

死因不明者ノ檢視ニ關スル件

要死者等死因不明者ノ檢視解剖ニ關シコメデイカルユクラ  
ミナールノ制度ヲ六大都市ニ実施スル様指示アリ

昭和二一、三、一六

医育内容刷新ニ關スル件

醫師免許ノ條件トシテノ國家試験ハ一年間ノインターンシツ  
プヲ修業年限ノ外ニ置クコトニ關シ協議セリ

昭和二一、三、一七

醫師ノ資質向上ニ關スル対策

衛生局案ナル醫師ノ資質向上ニ關スル対策要綱ヲ説明セリ

昭和二一、三、一七

都廳ヨリ具体的ノ案ヲ提出シタルモ却下セラレ十四日迄ニ



指し件名及年月日。

採りタル指し置ノ概要

検討ヲナスコトトセリ

昭和二一、三、一三

衛生局長ノ説明ニナル厚生省案ヲ説明地方刑罰裁判所側ノ犯罪捜索ノ点ニテ意見ノ交換アリ

昭和二一、三、一四

都廳ヨリ具体案ヲ提出シ概ネ方針ヲ決定シ之ヲ三ヶ月間ノ暫定処置トシテ四月一日ヨリ実施スルコトトセリ

昭和二一、三、一四  
医育内容刷新ノ件

一 國家試験実施ノコト  
ニ イ ン タ レ ッ プ 一 ケ 年 間 ヲ 修 業 年 限 ノ 外 ニ 出 ス コ ト ヲ 決 議  
シ 次 回 ハ 入 学 資 格 ノ 件 ヲ 協 議 ス ル コ ト ト セ リ

昭和二一、三、二八  
医薬品ノ生産ニ関スル件

一九四六年度生産計画ヲ樹立シ局方外敷医薬等六〇四品目ニ関スル生産数量及所要原材料ヲ算定提出セリ

昭和二一、一、二九  
日本ヲ裔ル一定地域ニ於ケル

沖縄縣所在國頭愛生園、宮古南靜園及鹿児島縣奄美大島所在奄美和光園(何レモ國立癩療養所)ハ日本外ノ地域ナル

行政指し停止ニ関スル件

ヲ以テ各國立病院療養所長、癩療養所長ニ對シ指令ヲ付シ指令ノ趣旨ニ違背スルガ如キ行為無キ様尤今注意スルキ旨通牒ス

國立大村病院引渡シノ件

國立大村病院(旧大村海軍病院)ハ一九四四年一月八日以降米國第ニ海兵師団ニ引渡サレ日本政府ニ引渡サルノ事トナリ長崎医科大学第ニ附屬病院及同大村教室トシテ使用中ナリシモノ一九四五年十一月十三日GHQ指令AG三三四及同十一月十七日AO六三三ニ基キGHQ Public Health Officer Lt. Col. Ridgelyニ依リ一九四六年三月十九日正式ニ内務省ヲ經テ厚生省ニ移管セラレ國立大村病院トシテ運営スルコトニ決定セリ  
長崎医大附屬病院トシテ施設設備用スベキカ否カノ件ニ關シテハ日本政府自身ノ手ニ依リ解決決定スベキ方針ナルモ米國第ニ海兵師団 Public Health Officer Major Gen. Kamaヨリ國立大村病院長ヲ命セラレタリト稱すヲ泰山弘道(豫備役少将(海軍))ハ同病院厚生省引渡後モ依然トシテ本軍政府ノ命ト稱シ同院内ニ居住シ院務ニ容喩シ同院運営止

指令名及年月日

採リタル措置ノ概要

支障ヲ来ストシカラス

昭和ニ〇、一、二ニ〇  
塩酸チアセチルモルヒネ（ヘ  
ロイン）及其ノ製劑ノ没收ニ  
関スル件

農ニ登步第一五ニ號（ニ〇、一、二）ヲ以テ厚生省衛生局長  
ヨリ都府縣長官宛通牒ノ件ニ基キ各國立病院之ヲ縣ニ引  
渡シオリタルモ尚徹底ヲ期スル爲三月七日各國立病院長ニ  
電報ヲテ指令ヲナシ省予ニ二五號（三、三、三）衛生局長  
ヨリ医療局長宛宛重テノ通牒ニヨリ医療局長第一五號ハ  
（二、一、三、九）医療局長ヨリ各國立病院長、療養所長宛通  
牒ヲ發シ即時引渡シ方指令ヲナセリ

労働

昭和ニ〇、一、二、三  
経済事情ニ関スル定期報告中  
労働争議報告（週報）

昭和ニ〇、一、二、三ニ九件労働争議四九號ヲ以テ各地方廳ニ通牒本  
年一月一日ヨリ夫々報告ヲ徴シ司令部ニ報告シツ、アリ

昭和ニ〇、一、二、三  
労働争議、労働組合結成及調  
停委員会活動状況ニ関スル報  
告（週報）

各地方廳ヨリ諸因係報告ヲ取纏ノ司令部経済科学局労働部  
ニ報告ヲナシツ、アリ

昭和ニ〇、一、二、三  
或ル種ノ政党政治的結社、協  
會及ソノ他団体ノ廢止ノ件

産業報國會ノ全組織ニ對シ解散ヲ指令ス（昭和ニ〇、一、二、三）  
ハ、厚生省發芽四号産業報國會解散ニ関スル件厚生次官依  
命通牒地方長官、地方鉱山局長宛  
本件司令部経済科学局労働課コンスタンティノ大尉ニ  
報告セリ  
備考、昭和ニ〇、一、二、三ニ一附依指令ニ基キ事前ニ措置セリ

昭和ニ〇、一、二、三  
地方資源処分ニ関スル件

十月廿六日厚生省令芽四十一號ヲ以テ勞務充足ニ関スル省  
令ヲ公布其ノ勞務供給ヲ確實ナル實施ヲ保証セリ  
九月七日日本件勞務供出準備措置並ニ供出方地方長官宛通牒  
ヲ發ス

昭和ニ〇、一、二、三  
勞務供給ニ関スル件